

「こどもまんなか熊本」の実現に向けた気運醸成及びこども・若者等の意見聴取業務委託に係る質問への回答

令和7年（2025年）5月1日付で公告している標記業務委託に係る質問をいただきましたので、下記のとおり回答します。

No.	質問事項	質問事項に対する質問者の意見・考え方	回答
1	仕様書全般に関すること 昨年度事業の成果と課題について教えてください。	より事業効果を高めるための提案をするためにお聞きしたいと思います。	昨年度はこども未来創造会議（意見聴取）でこども・若者、子育て世代等から多くの意見を聴取することができました。なお、本年度の本委託では、個別のテーマごとに意見聴取することとしており、昨年度の計画策定のための総括的な意見聴取とは方法が異なります。
2	仕様書 4 委託の内容-1-（3）グッズ作成について 作成したグッズは、周知広報のためのイベントにて配布するという想定でしょうか。	配布の対象によって、より訴求するデザインなどのご提案ができると思うからです。	作成したグッズはイベントに加え、こども未来創造会議での配布を想定しております。
3	仕様書 4 委託の内容-2-（7）こども未来創造会議への参加者の募集について モニター（各区分 20 名以上）に加えて、別途参加者を募集するという認識で間違いないでしょうか。 その場合の目的についてご教示ください。	モニターと参加者の役割を明確にしたいため、お聞きしたいと思います。	モニターの中からこども未来創造会議への参加者を募集することとしています。

No.	質問事項	質問事項に対する質問者の意見・考え方	回答
4	こども未来創造会議における、個別テーマとは具体的にどのようなテーマを想定していますか。	各区分に対し、1テーマと考えている。	具体的なテーマはこれから「こどもまんなか熊本」推進本部会議や子ども・子育て会議を経て決定しますが、「こどもまんなか熊本・実現計画」に掲げるこども・子育て施策のうち3つ程度を設定することを想定しています。
5	仕様書 1-(2)-④イベントを通じた周知広報について	会場の選定、企画内容に関わるため、当イベントのおおよその規模感、もしくは集客目標があれば教えていただきたい。	本委託においては、4—1—(2)の周知広報はどちらかと言うと①～③に重きを置いており、④イベントを通じた周知広報はそれらに次ぐ取組みと想定しています。集客目標は特段なく、子育て世代に「こどもまんなか熊本」をより効果的に周知広報できる内容をご提案いただくものです。
6	仕様書 2-(6) こども未来創造会議について	モニターの謝金について謝金の用意が必要か、お尋ねしたい。	モニターへの謝金は不要です。